

部 会 議 事 録

部 会 名	片瀬・江の島まちづくり協議会 全体会
会 議 名	令和7年度 第2回片瀬・江の島まちづくり協議会
開 催 日 時	2025年5月23日（金） 午後3時から午後5時まで
開 催 場 所	片瀬市民センター ホール
出 席 者	委 員：11人（総数20人） 出席者：畠山会長、澁谷副会長、三觜委員、徳江委員、藤原委員、 小原委員、甘粕委員、塚田委員、馬場委員、飯森委員、岡田委員、 事務局：6人 森井センター長、高橋主幹、千原、星、柴田、脇田
3 報 告	
報 告	（1）前回全体会について 委員の皆様には開催通知とともにお送りしているところ。修正点等があればこの場で教えていただきたい。 →意見なし （2）地域団体からの情報提供等 （生活環境協議会） ・5月25日にゴミゼロキャンペーンが予定されている。朝9時から開始されるので参加していただきたい。ただ、予報では天候があまりよくないとのこと。中止の判断は当日の午前6時に決定予定だが、状況によっては前日の段階で決定される可能性もある。 ・先日、落書き消しを実施した。この活動には年々参加者も増えてきている。その一因として、昨年にクリーンクラブという組織を作った。役員だけではなく、元々は役員だった方や環境部長等が協力者として事業に参加してもらっている。昨年は2名の参加があり、今年は3名と参加者が増えたので、安定して参加者が増えれば良いと思っている。 （片子連） ・わくわく子ども天国というイベントに関する地域回覧を行った。これは子ども会・青少年指導員・市民センターの3者で実施し、40年以上続いている。事業の手伝いをしていただける人がいれば、是非ともお願いしたい。 （委員より） ・7月26日（土）午前9時から避難施設の落成式を市主催で実施する。防災政策課が担当。自主防・自治連・まち協の役員の方には可能な限り出席いただきたい。なお、詳細については今後決定する。

(青少年育成協力会)

・7月の片瀬小学校の終業式にデーキャンプを開催する。対象は小4・5・6年生。募集期間は6月9日～21日となっているので、知り合い等がいれば声掛けをお願いしたい。また、当日の手伝いとして中学生の募集もあわせて行う。

・7月4日(金)に地域情報交換会を白百合中・高校で開催する。

・7月19日(金)、8月2日(土)で夏季海岸パトロールを実施するので、関係団体等の協力をお願いしたい。

(民生委員児童委員協議会)

・6月は後期高齢者の調査があり、地区内を民生委員が歩くと思うので、温かい目で見守っていただきたい。

[事務局]

・戻りマツについてだが、金子委員から話があり、商店街のシンボルにしたいとの話が出ている。現在の伸びている部分については、市民センターで対応する。先日、登記簿を取得して所有者が関東財務局であることを確認した。マツの管理については地元で任せてもらって良いかと相談済みで、現在は回答待ちの状態。その結果次第では、看板を設置する等についても確認しながら進めていければと考えている。

(3) WG開催結果報告について

ア 片瀬&江の島歴史文化見直しWG

4月のWG時にフィールドワークを実施し、看板の設置候補地を決定した。サイズとしてはAゼロで考えている。予算要求をしなければならぬので、前回のWGでは欠席者が多かったため、次回のWGの際に事業全体の内容を詰めていきたいと思っている。また、地区集会で江の島絵巻の講義をするという話もあるが、歴史文化セミナーとしてこの内容でイベントをWGとして企画したいという意見もあった。

イ ごみとマナーの向上を考えるWG

募集ポスターに関するチラシのブラッシュアップを行っており、引き続き、協議して進めていく。

ウ 生活防災を考えるWG

アートを活用した避難誘導をするということについて、引き続き協議している。西浜地区として江ノ島水族館の壁面を予定している。この場所は特別形成地区のためアートの大きさの制限があるのだが、公共的な理由があればその制限は掛からないことを確認しており、避難誘導や避難啓発という2つの視点でのアートをイメージしている。なお、江ノ島水族館との調整はこれからなので、事務局からまず打診をしてもらってから、その先は進めていきたいと思っている。ただ、避難誘導なのか周知啓発を主とするのかをWGであらためて協議していく必要があると考えている。もう1つの江ノ島地区の進め方についてだが、参道の脇道から頂上に登れる道については、町内会で表示を行っている。しかし、それ自体が古いので、町内会や市と協議しながらそういった表示について

	も、案内表示についても設置できるようにしていきたい。 エ 広報WG 公式LINEについては、回覧をテスト配信している。1回覧につき1PDFファイル（複数のファイルを全て統合させ、1つのファイルにする）で配信するというように決定した。カレンダー機能は現在準備中のため、各ページにはまだ飛ばない。それ以外のリンクについては、各ページに飛ぶようになっている。また、まちづくり通信については、今年度第1号は9月の発行を目指す。委員から『地元市民による片瀬の魅力を感じさせられるような写真』を募集するつもりなので、まち協のオープンチャット等で依頼すると思うので、その際は協力をお願いしたい。 【質疑等】 なし
4 議 題	
議題での検討事項・意見	(1) 令和7年度 まちづくり協議会全体会について 資料に基づき事務局から説明。全体会において協議する内容等について、協議を行った。 【主な質疑等】 [1] センターの建て替えやインバウンドについても、まず全体会で課題として取り上げてその後WGで協議するのか？それともその先どこかで協議するのか？次の任期に入れば新しい委員も入るので、その際に1つのWGとして取り入れるという方法もあるのでは？ [2] WGで協議して様々な意見が出てきても、実際にその意見がどれだけ反映されるかわからない。ただ、まち協全体の要望として市に提出すれば良いと思う。委員も任期があり人も変わっていくので、継続して協議するとしても期間はどれくらい取るのかという問題もある。WGで取り組んだとしても形にはなると思うが、市にその声が届くのかはわからない。ただ、市民センターとしおさいセンターとを分散的な運用で構わないのであれば、面白い考えが出てくると思う。自分が次の任期に委員をやらなかったとしても、建設委員会のような組織があればそういうところに参加したいという気持ちはある。 [3] 建て替えの問題については、地域団体からの代表や公募委員もおり、様々な考えが集まるのでまち協ならではの議題だと思う。進め方については、WGで話し合うのではなく全体会の中で話し合う方が良いと思う。まち協だけではなく、地域団体の会議の中でも協議してもらって、そこで出た様々な意見をまち協が集約して全体会の中で進めて行ければ良いと思う。今後、ある程度まとまったところでWGになれば、協力員という形で声掛けもできるのでは。

議題での検討事項・意見	[4] まち協で話し合うことも大事だが、これは地域の問題でもある。そのため、地域の意見を吸い上げないといけない。この場所から移転するとなれば、そこは地域がとても否定的であるため、まち協独自では決められないと思う。そういうことも含めて、WGで話し合うのではなく全体会で協議した方が良くと思う。 [5] 地区集会で取り上げるのであれば、全体会で事前準備をしたうえで一般の方に問いかけをするという方法もあると思う。 [6] センターの建て替えるにあたっては、まち協だけでは決められないと思う。センター利用者等からもアンケートを取り、その意見をまち協でまとめたうえで考えるべきだと思う。 [7] ここで話し合っても雑談で終わってしまうので、建設委員会のような組織を作ったうえで話し合った方が良くのでは？ただ、このテーマは議題として面白い内容だとは思っているので、地域住民の要望をまとめたりして進めて行ければ良いと思う。 [8] この前の市長との意見交換時に聞いたが、順番としては村岡、鵜沼の次は考えられるという話ではあったが確定ではないと。だが、我々があの機会に市長へお願いしたかということ、意識づけをしてもらいたかったため。1つの進め方として、まずは市に建て替えたいという希望を伝えて、その次に地域住民の意見を聞く。地域の意見が固まってくれば、市も動いてくれると思う。その機会として地区集会で意見を聞くということは良いと思う。 [事務局] インバウンドの問題や建て替えの問題については、今回のように全体会で定期的に議論をして意見を出し合っていければ良いかと思う。また、地区集会でアンケートを取る際も、自由記入にしまうと收拾がつかなくなってしまうため、全体会でいくつか案を作成したうえで、それについて意見してもらおう形を取っていききたい。 [9] インバウンドについては、藤沢市全体の問題だと思う。なので、全体会として取り上げるのはあまり賛成ではない。 [事務局] 発案者の山岡委員が本日不在のため、次回の全体会でその点も協議したい。 [10] 鵜沼地区の例だが、建て替えの経緯は地域住民にアンケート調査からスタートしている。次回の会議では、その関係の資料があると話し合いのきっかけにはなると思う。 [事務局] 鵜沼市民センターに確認する。
--------------------	--

[1 1]

公募委員を中心として現在WGが活動しているが、委員の任期が今年度で終了するが、このタイミングで公募委員同士がそれぞれの現況等を話し合う機会を設けてみてはいかがか？

[1 2]

今後、センターを建て替えした場合に、業務が増えるということはあるのか？

[事務局]

建て替えによって辻堂では消防署が一体となったように、複合化という視点は考えなければならないが、市民センターの業務としては全地区同一のため、片瀬地区だけ新たな業務が発生するわけではない。

[1 3]

市民センターの場所の用途地域は？

[事務局]

近隣商業地域であり、容積率が80／200となっている。

(2) 令和7年度 地区集会について

【情報提供】

[1]

やすらぎ荘のサークルに落語サークルがあったと思う。入場料も無料だった記憶があるので、そういったところも相談先としてある。

【質疑等】

[2]

ポスターコンクールについて。事前にセンターのロビー等にポスターを張り出して投票をしてもらう。当日はその結果をもとに表彰式をやるかと思っているのだが正しいか？

[3]

当日に表彰式は行わない予定。現段階の構成としては、募集されたものを事前にホームページ等で見てもらって、当日は実物を見たうえで投票してもらう。結果については、後日行う予定。

[4]

市民センターの建て替えについては触れるのか？

[5]

触れない。

[6]

以前に地区集会で片瀬山市民の家をテーマとして出したところ、收拾がつかなくなってしまった。そのため、地区集会に出すのであれば事前にそれなりの準備をしてからでないといけない。

【決定事項】

2026年2月7日（土）午前10時～正午までと決定した。

⇒内容については、①ポスターコンクール②WGの報告③落語とし、落語の講師代については、予算4万円の範囲内で対応が可能なのかを事務局で依頼予定の相手に確認することとなった。

(3) 令和7年度 まちづくり通信について

	【質疑等】なし 【決定事項】 掲載記事の内容としては、委員等から提供された写真での特集と各WGの報告とする。レイアウト等は広報WGで整える。		
5 その他			
5 その他	(1) 令和7年度年間スケジュール 配布資料のとおり		
	(2) 当面の日程		
	全体会	6月19日(木)	18:00～
	片瀬&江の島歴史文化見直しWG	6月11日(水)	17:00～
	ごみとマナーの向上を考えるWG	6月13日(金)	18:00～
	生活防災を考えるWG	6月13日(金)	10:00～
	広報WG	6月 6日(金)	17:00～
以上			
6 閉 会			